

北海道胆振東部地震について

2018年9月6日未明に発生した「北海道胆振東部地震」によって多くの方が被災され、厚真町をはじめ道央を中心に甚大な被害を受けました。お亡くなりになられた方に衷心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

連合北海道は被災者・被災地への支援のためカンパ口座を開設しました。

また、連合北海道ボランティア団の派遣については、現地調査の結果、道内外から多くのボランティアの方が参加されており、連合北海道が「大きな団」として参加することが現地の混乱を招く懸念があるため、「ただちに」連合北海道ボランティア団の派遣はせず、避難・支援が終息に向かう時期に再度検討することとしました。

カンパ口座の開設

口座名 連合北海道胆振東部地震カンパ
代表 出村良平
番号 北海道労働金庫 本店
普通 1081312
※ ろうきん間の振込手数料免除（全国）

期 間 2018年9月18日～11月30日

※お寄せいただいたカンパ金は、被害の大きかった自治体ならびに日本赤十字社等への寄付を検討し、連合北海道執行委員会の協議を経て決定します。

現地調査・ボランティア団の派遣

9月14日、出村会長が鶴川・厚真・安平の被災地へ入り、地区連合・現地ボランティアセンター等を訪問し、お見舞いを申し上げますとともに、連合北海道ボランティア団の派遣について、具体的に求められる内容と時期等について伺いました。

その結果、○現在、多数のボランティアが参加されていること。○求められる支援（ニーズ）数がまだまだ出てきていないこと。○ボランティア人数は三連休に更に増加が見込まれること。○一方、避難の期間や、今後、一段落した後のボランティア人数が不確定であること。○避難・支援が長期化した場合、新たなニーズが出てくる可能性があることが判明し、次の対応とすることとしました。



- ①「ただちに」連合北海道ボランティア団の派遣は行わない。
- ②「大きな団」としての参加が現地の混乱を招く懸念があるためであり、組合員のボランティア参加を否定するものではなく、「個人」で参加していただく。
- ③避難・支援が終息に向かう時期にを基本に、再度調査し検討する。

